

令和7年度第2回西脇市男女共同参画審議会（書面会議）の結果報告について

1 会議の成立

全ての委員（12名）から書面の提出がありましたので、過半数以上の出席（書面提出者を出席者とみなす。）を満たす結果となり、会議が成立したことを報告いたします。

2 協議結果

(1) 男女共同参画等に関する市民意識調査（案）について
承認 12名（委員全員）

西脇市男女共同参画審議会の承認が得られましたので、アンケート（案）の内容で、市民意識調査の実施をさせていただきます。

（いただいた御意見）

【問1】

「1 女性 2 男性 3 答えたくない」
ここにジェンダーの視点を感じます。（3について、性別違和の方への対応がなされている。）

【問4】

3つの選択肢の必要があるのか疑問ではある。
➡婚姻が解消されている方もあるため、必要と考えます。

【問8】

質問に答えることで、自然と情報収集に繋がったり、日頃、意識していない社会課題を考える機会になったりするため、こうしたアンケートの大切さを改めて感じます。

「修正」というより、実際に回答に取り組んでみて感じた感想です。

「どうするのが良いと思いますか」→「よい」の言葉で、つい「正解」を探そうとしました。答える方の「希望？」
「本音？」がきける方がいいのかしらと、ちょっと悩みました。

【問24】

私も正直、法律に関する部分、内容を知っているとは言えないなあと思いますので、これを一般の方に聞いて、意味があるのかなとちょっと思います。

➡啓発していく内容を検討する材料になることから、問いかける意味はあると考えます。

【問番号なし】

設問の文章が、男性は家事、育児、介護への参加が足りない、女性の政治、経済、地域への参加が足りないと、暗に思わせる内容があると感じましたが、それは意図的にそうしているのでしょうか。

➡暗に思わせるというより事実であり、それを改善して進めていく必要があると考えています。

○その他意見

- ・高市総理大臣の、「働いて、働いて、働いて、働いて、働いてまいります」の発言が、流行語大賞にもなりました。今後、働き方に（とりわけ女性の）何か影響が出てくるのでしょうか。